

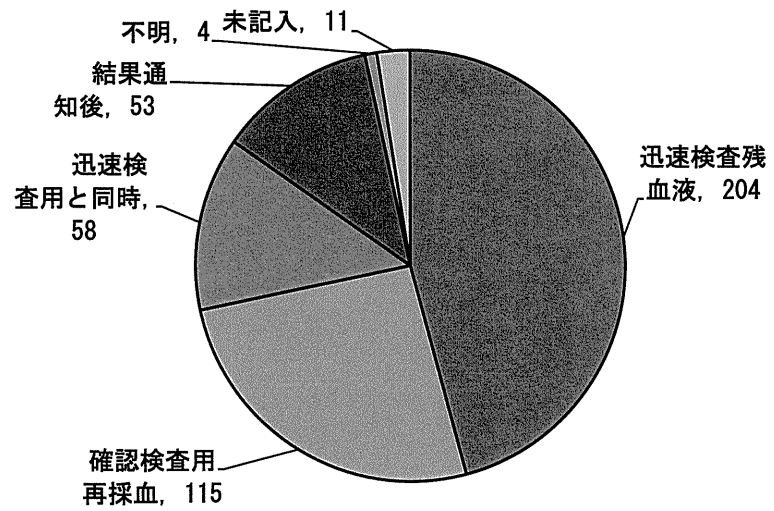
図54

(2015年)

確認検査用 検体は？

(即日検査)

(328件中)



1. 貴保健所ではHIV検査相談を行っていますか？ (n=484)

はい	483件	99.8%
いいえ	1件	0.2%

アンケート送付数	565
回収数	484 85.7%

「はい」と答えた保健所 → 平成27年1～12月の実施状況をお教え下さい。 (n=483)

① HIV検査件数

検査数	87,856
うち陽性数	254
陽性率	0.29%

陽性経験数

陽性者があった保健所	119件	24.6%
陽性者がなかった保健所	364件	75.4%
回答なし		

年間検査件数別保健所数

年間検査数	保健所数		検査件数		陽性数	陽性率	陽性経験率	陽性経験数
50件未満	185	38.3%	4,207	4.8%	12	0.29%	6.5%	12
50-99件	80	16.6%	5,790	6.6%	9	0.16%	8.8%	7
100-199件	97	20.1%	13,918	15.8%	42	0.30%	29.9%	29
200-499件	80	16.6%	24,592	28.0%	51	0.21%	43.8%	35
500-999件	30	6.2%	21,100	24.0%	74	0.35%	83.3%	25
1000件以上	11	2.3%	18,249	20.8%	66	0.36%	100.0%	11
全体	483	100%	87856	100%	254	0.29%	24.6%	119

② HIV検査結果を聞きにこなかった受検者数: 1,699人 (1.93%)

③ HIV検査での結果確認 (陰性者、陽性者別):

	陰性		陽性	
結果を聞きにきた	85,919人	98.1%	238人	93.7%
結果を聞きにこなかった	1,683人	1.9%	16人	6.3%
	87,602人		254人	

87,856人

④ 陽性者が医療機関を受診したかどうか分かる仕組みがありますか？

	全体		陽性経験保健所	
ある	277	57.3%	95件	79.8%
ない	190	39.3%	22件	18.5%

(n=119)

⑤ 医療機関を受診したことを把握できている陽性者数: 208人 (87.4%)

⑥ 発生動向調査の報告を行ったHIV感染者数 143人 (56.3%)

2. 貴保健所で行っているHIV検査相談事業の内容について教えてください。

① HIV検査と同時にHIV以外の性感染症検査を行っていますか？

行っている	411件	85.1%
行っていない	69件	14.3%
不明	3件	0.6%

「行っている」と答えた保健所 → 実施している性感染症検査項目に○をしてください。 (n=411) 複数回答

梅毒	319	77.6%
クラミジア抗体	151	36.7%
クラミジア抗原	130	31.6%
淋菌	49	11.9%
B型肝炎	309	75.2%
C型肝炎	294	71.5%
HTLV-1	15	3.6%

② 定期的に行っているHIV検査の実施曜日と実施時間をご記入下さい。

(n=483)

1	通常検査のみ	155	32.1%
2	即日検査のみ	211	43.7%
3	通常+即日	117	24.2%
A	平日昼のみ検査	228	47.2%
B	平日夜間検査	184	38.1%
C	土日検査	71	14.7%
		483	
1A	通常のみ+平日昼のみ	118	24.4%
1B	通常のみ+夜間も行っている	36	7.5%
1C	通常+土日検査も	1	0.2%
2A	即日のみ+平日昼のみ	84	17.4%
2B	即日のみ+夜間も行っている	95	19.7%
2C	即日+土日検査も	32	6.6%
3A	通常+即日・平日昼のみ	26	5.4%
3B	通常+即日・夜間も行っている	53	11.0%
3C	通常+即日・土日検査も	38	7.9%

通常検査を行っている	272
即日検査を行っている	328

③ ア通常検査の場合

(n=272)

A. 予約制ですか？

はい	159	58.5%
いいえ	113	41.5%

B. 1回あたり上限はありますか？

(n=272)

はい	114	41.9%
いいえ	157	57.7%
回答なし	3	1.1%

上限がある場合、平均人数と分布

	通常	即日
平均数	11人	13人
10人未満	73件	145件
10-19人	22件	50件
20-29人	9件	14件
30-39人	4件	14件
40-49人	2件	3件
50人以上	3件	12件
全体	113件	238件

C. プレカウンセリングを行っているか？

はい	265	97.4%
いいえ	7	2.6%
回答なし	0	0.0%

D. 結果返しは？

1週間後まで	191	70.2%
1週から2週後まで	86	31.6%
回答なし	4	1.5%

E. スクリーニング検査 実施施設は？

自保健所	44	16.2%
他保健所	30	11.0%
衛生研究所	115	42.3%
外部委託	82	30.1%

F. スクリーニング検査の方法は？

PA法	107	39.3%
IC法	46	16.9%
うちダイナスクリーン	23	
うちエスブライン	12	
EIA法	110	40.4%
その他	9	3.3%

G. 確認検査の実施施設は？

自保健所	12	4.4%
他保健所	14	5.1%
衛生研究所	199	73.2%
外部委託	57	21.0%

H.検査陽性時の結果通知と確認検査検体は？

a. スクリーニング検査の陽性結果を通知し、その際に確認検査用の採血を行い、確認検査を実施する	18	6.6%
b. 最初に2本採血し、スクリーニング検査の陽性結果を一度通知した後、確認検査を実施する。	6	2.2%
c. スクリーニング検査陽性の場合は確認検査を引き続き実施し、受検者には確認検査結果を通知する。	235	86.4%
採血→スクリーニング+確認検査で1本	202	
採血→スクリーニング検査1本と確認検査1本の計2本	25	
その他	9	3.3%

④ イ即日検査の場合

(n=328)

A. 予約制ですか？

はい	266	81.1%
いいえ	60	18.3%
回答なし	2	0.6%

B. 1回あたり上限はありますか？

はい	243	74.1%
いいえ	82	25.0%
回答なし	3	0.9%

上限がある場合、平均人数と分布

	即日
平均数	
10人未満	145件
10-19人	50件
20-29人	14件
30-39人	14件
40-49人	3件
50人以上	12件
全体	238件

C. プレカウンセリングを行っているか？

はい	317	96.6%
いいえ	5	1.5%
回答なし	6	1.8%

D. 迅速検査で陽性(要確認検査)となった場合の結果返しは？

1週間後	192	58.5%
2週間後	125	38.1%
回答なし	11	3.4%

E. 迅速診断キットの検査実施は？

a. 自保健所 検査職員	216	65.9%
a. 自保健所 医師	16	4.9%
a. 自保健所 保健師	37	11.3%
a. 自保健所 その他	37	11.3%
b. 臨時雇用 検査職員	36	0.0%
b. 臨時雇用 医師	0	0.3%
b. 臨時雇用 保健師	1	1.5%
b. 臨時雇用 その他	5	3.0%
c. 外部委託	10	0.0%

F. 確認検査 実施施設は？

自保健所	13	4.0%
他保健所	8	2.4%
衛生研究所	229	69.8%
外部委託	77	23.5%

G. 確認検査用 検体は？

迅速検査残血液	204	62.2%
確認検査用再採血	115	35.1%
迅速検査用と同時	58	17.7%
結果通知後	53	16.2%
不明	4	1.2%
未記入	11	3.4%

(n=328)

330

※2保健所が、ケースにより残余と再採血の両者を実施

⑤ 確認検査の方法は？（通常、即日共通）

(n=483)

WB法のみ	167	34.6%
2次スクリーニング+WB法	158	32.7%
WB法+NAT法	78	16.1%
2次スクリーニング+WB法+NAT法	68	14.1%
	471	

⑥ 受検者について把握している内容は？

(n=483)

性別	482	99.8%
年齢	350	72.5%
年代	203	42.0%
年齢・年代	476	98.6%
居住地域	220	45.5%
受検動機	398	82.4%
感染リスク	338	70.0%
性的志向	230	47.6%
感染機会の時期	398	82.4%
情報源	306	63.4%
その他	80	16.6%

上記の内容について事業改善等に活用していますか。

(n=483)

活用している	297	61.5%
活用していない	146	30.2%

⑦ 結果説明等について

A. 結果説明時の担当者

	陰性時		迅速陽性時		確認陰性		確認陽性時	
記入数	472		297		358		433	
医師	191	40.5%	249	83.8%	214	59.8%	426	98.4%
保健師	334	70.8%	245	82.5%	272	76.0%	341	78.8%
看護師	33	7.0%	10	3.4%	16	4.5%	16	3.7%
その他(カウンセラー等)	63	13.3%	34	11.4%	38	10.6%	118	27.3%

迅速検査陽性時、手渡し資料がありますか？

ある	247件	51.1%
ない	41件	8.5%
回答なし	195件	40.4%

B. 陽性者への説明事項のマニュアルがありますか？

ある	332件	68.7%
ない	139件	28.8%
回答なし	12件	2.5%

C. 陽性者への説明資料はありますか？

	全体		陽性経験保健所(n=119)	
ある	379件	78.5%	97件	81.5%
ない	96件	19.9%	19件	16.0%
回答なし	8件	1.7%	3件	2.5%

D. 陽性者への手渡し資料はありますか？

	全体		陽性経験保健所(n=119)	
ある	407件	84.3%	107	89.9%
ない	64件	13.3%	8	6.7%
回答なし	12件	2.5%	4件	3.4%

E. 確認検査で陽性の場合には届出をおこなっていますか？

	全体		陽性経験保健所(n=119)	
必ずおこなう	242件	50.1%	61件	51.3%
ほぼおこなう	37件	7.7%	10件	8.4%
おこなわない	31件	6.4%	12件	10.1%
医療機関に依頼する	149件	30.8%	34件	28.6%
回答なし	24件	5.0%	2件	1.7%

F. 感染予防のための行動変容を働きかける相談をおこなっていますか？ (n=483)

行っている	452	93.6%
行っていない	19	3.9%
回答なし	12	3.7%

対象は？ (n=452)

全員に	361	79.9%
一部に	89	19.7%

場面は？

検査前に	67	14.8%
結果説明後に	97	21.5%
両方に	264	58.4%

具体的手法は？

パンフレット、結果説明書を活用して	133
カウンセリング	62
予防法を中心に説明	48
口頭で説明	32
感染リスクの説明および予防法について	31
リスク行動の振り返り	17

G. 対応困難者の経験はありますか？

ある	205件	42.4%
ない	265件	54.9%
不明	13件	2.7%

対応困難者の紹介先はありますか？ (n=483)

ある	88件	18.2%
ない	344件	71.2%
不明	51件	10.6%

「ある」と答えた保健所→紹介先は？(複数回答あり) (n=88)

医療機関	53件	60.2%
NGO等	17件	19.3%
その他	31件	35.2%

H 未成年の検査希望者への対応はどのようにしていますか？ (n=483)

通常通り行う	379件	78.5%
受け付けない	件	0.0%
特別な配慮をする	93件	19.3%
→陽性時には親にも説明	25件	26.9%
→保護者の同意を得られているか	18件	19.4%
→丁寧なカウンセリング	13件	14.0%
→年齢により対応を考える	12件	12.9%

⑧ ホームページ「HIV検査・相談マップ」をご覧になったことはありますか？ (n=483)

ある	446件	92.3%
ない	34件	7.0%
回答なし	3件	0.6%

⑨ 「HIV検査・相談マップ」は検査相談事業に役立っていると思いますか？

思う	371件	76.8%
思わない	1件	0.2%
不明	108件	22.4%
回答なし	3	0.6%

⑩ 「HIV検査・相談マップ」から情報を得て受検された方はいらっしゃいますか？

いる	108件	22.4%
受検者の約 10%以下	8件	
受検者の約 10%～20%	16件	
受検者の約 20%～50%	17件	
受検者の約 50%以上	10件	
わからない	371件	76.8%
回答なし	4	0.8%

⑪ HIV検査結果の連絡・受け渡しについて (n=483)

昨年1月以降にHIV/性感染症検査(無料・匿名)に関して誤った結果を通知したことはありますか？

なかった	479	99.2%
あった	1	0.2%
HIVについてあった	0	0.0%
STIについてあった	1	0.2%

⑫ HIV検査相談事業を運営する上で、問題点や課題等がありますか？

問題点、課題等
若年者やMSM等ハイリスク集団への啓発
啓発が受診者数増加になかなかつながらない。
他の性感染症の検査の必要性について所内で十分に検討できていない。
確認検査陽性者がいた場合の連携システムが確立していない。
インターネットで情報を得て受検する人がほとんどだが、イベント日(終日検査)はあえて避けている様子があり、今後の検査体制を検討する必要がある。
実際に陽性者の対応経験がない
MSMの割合が増加しているように思う。
検査課がないため、即日検査が実施できず、利便性の高い検査体制の整備が難しい。
受検しやすい体制づくり(休日、夜間)検査の周知、ハイリスク者の掘り起こし。
土日、祝日、夜間20時以降など仕事をしている人でも検査ができる時間に検査設定できない。
H27年初めて夜間エイズ検査を実施したが、2名しか来所しなかった。
リスク行動を繰り返す人への対応
プライバシーの保護への配慮、受検者数がなかなか増えず周知が難しい。
予約不要のための来所人数がわからず検査時間中は担当課の職員を多く配置しておく必要がある。
同一検査日に複数来所した際のプライバシーの確保が難しい。
職員含め全体的な問題意識の風化。
休日や夜間検査の実施の要望が多く聞かれるが、予算やマンパワーの課題により増設が難しい状況にある。
陽性者に手渡す資料としてインターネットからたんぽぽをコピーして手渡している。手渡す資料の情報がほしい。
幅広い年代への周知および青年層への教育への壁
委託先のNPO法人では医師等専門職の確保が大変だと聞いています。
受検者数が大幅に減少。啓発が難しい。
H28年度より淋病の検査を追加で行う。
保健所での検査はどうしても少ない受診者のため、もっと良い方法があるとよい。
施設がせまく、検査待合が廊下になるなどプライバシー確保の問題、保健師の面接技術の向上。
各種事業、申請手続き等で多くの来所者があり、プライバシーが守りにくい。
受検者が減少している。(H26 141件→H27 106件)
保健指導を繰り返しても3か月に1回検査に来所するリピーターへの対応に苦慮している。健診の構造上の問題で検査に来られる人同士が顔を合わせるなどの機会があり、プライバシーが確保しにくい。アンケート結果に対する結果等の還元をお願いしたい。
リピーターが多く新たな受検者をあまり開拓できていない。土日検査の要望があるか、対応が困難。
若年層の予防啓発、女性を中心とした普及啓発、受検しやすい体制の改善。複数回受検するリピーターの増加→受検時を予防教育としてとらえ効果的なカウンセリングが必要。新規受検者が増えるような周知や、受検しやすい体制の改善が必要。男性受検者の増加→女性への検査のPRも必要、男性受検者への効果的なカウンセリングが必要。女性のSTI罹患率や陽性者が多い→若年層からの適切な時期に感染予防についての指導が必要。
HIV検査相談マップ→H27年度に来所した方が、H24年ごろの日程表を見てこられたことがあるので、現行の情報のみ掲載していただければと思います。
リスク行動はないが、毎月のように来所される方の対応に苦慮している。
学校等での学生への周知。「早く知っていれば…」との声が聞かれる。
HIVは迅速検査で当日結果がわかるため、同時に行ったSTD検査(クラミジア、淋菌、結果1週間後)の結果を聞きに来ない方がいる。
予防行動をとらないリピーター(男性同性間性的接触者)への対応
確認検査での陽性者のプライバシーを保護しつつ、確実に医療機関を受診してもらうために、医療機関への具体的なつなぎ方や紹介状について、医療機関と一緒に検討する必要がある(保健所ではHIV検査を匿名で受けられるが、医療機関を受診する場合、予約時、氏名、生年月日、住所、電話番号等が必要であり、保健所長からの紹介状が匿名では本人確認が難しいこともある等)。また、エイズカウンセラーの活用についても検討したい。
検査技師が常駐していないので希望に合わせた相談対応できない。
外国人が陽性になったときに対応および相談紹介先(語学対応できる人員)

1. 平成27年1～12月の実施状況をお教え下さい。

平成27年1～12月の実施状況をお教え下さい。

(n=20)

アンケート送付数
回収数

24
20 83.3%

① HIV検査件数

検査数	24,412
うち陽性数	129
陽性率	0.53%

陽性経験数

陽性者があった施設	14件	70.0%
陽性者がなかった施設	6件	30.0%

年間検査数	施設数	検査件数	陽性数	陽性率	陽性経験率	陽性経験数
50件未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0
50-99件	1	5.0%	80	0.3%	0.0%	0
100-199件	2	10.0%	297	1.2%	50.0%	1
200-499件	4	20.0%	1,369	5.6%	75.0%	3
500-999件	8	40.0%	6,365	26.1%	62.5%	5
1000件以上	5	25.0%	16,301	66.8%	100.0%	5

② HIV検査結果を聞きにこなかった受検者数: **377人 (1.54%)**

③ HIV検査での結果確認 (陰性者、陽性者別):

	陰性	陽性
結果を聞きにきた	23,914人 98.5%	121人 93.8%
結果を聞きにこなかった	369人 1.5%	8人 6.2%
	24,283人	129人

24,412人

④ 陽性者が医療機関を受診したかどうか分かる仕組みがありますか？

	全体	陽性経験施設
ある	17 85.0%	13件 92.9%
ない	3 15.0%	1件 7.1%

(n=14)

⑤ 医療機関を受診したことを把握できている陽性者数: **113人 93%**

⑥ 発生動向調査の報告を行ったHIV感染者数 **103人 (79.8%)**

2. 貴施設で行っているHIV検査相談事業の内容について教えてください。

① HIV検査と同時にHIV以外の性感染症検査を行っていますか？

行っている	7件	35.0%
行っていない	13件	65.0%

「行っている」と答えた施設 → 実施している性感染症検査項目に○をしてください。

(n=7) 複数回答

梅毒	6	85.7%
クラミジア抗体	0	0.0%
クラミジア抗原	2	28.6%
淋菌	2	28.6%
B型肝炎	5	71.4%
C型肝炎	0	0.0%

② 定期的に行っているHIV検査の実施曜日と実施時間をご記入下さい。

(n=20)

1	通常検査のみ	4	20%
2	即日検査のみ	14	70%
3	通常+即日	2	10%
A			
	平日昼のみ検査	0	0%
B			
	平日夜間検査	2	10%
C			
	土日検査	18	90%
20			
1A	通常のみ+平日昼のみ	0	0%
1B	通常のみ+夜間も行っている	1	5%
1C	通常+土日検査	3	15%
2A	即日のみ+平日昼のみ	0	0%
2B	即日のみ+夜間も行っている	1	5%
2C	即日のみ+土日検査	13	65%
3A	通常+即日・平日昼のみ	0	0%
3B	通常+即日・夜間も行っている	0	0%
3C	通常+即日・土日検査	2	10%

通常検査を行っている	6
即日検査を行っている	16

③ ア通常検査の場合

(n=6)

A. 予約制ですか？

はい	3	50.0%
いいえ	3	50.0%

B. 1回あたり上限はありますか？

(n=6)

はい	3	50.0%
いいえ	3	50.0%

上限がある場合、平均人数と分布

	通常	即日
平均数	26人	55人
10人未満	1件	0件
10-19人	0件	1件
20-29人	1件	2件
30-39人	0件	1件
40-49人	1件	1件
50人以上	0件	9件
	3件	14件

C. プレカウニングを行っているか？

はい	6	100.0%
いいえ	0	0.0%

D. 結果返しは？

1週間後まで	6	100.0%
1週から2週後まで	0	0.0%

E. スクリーニング検査 実施施設は？

自施設	2	33.3%
他施設	4	66.7%

F. スクリーニング検査の方法は？

PA法	4	66.7%
IC法	0	0.0%
うちダイナスクリーン	0	
うちエスブライン	0	
EIA法	2	33.3%

6

G. 確認検査の実施施設は？

自施設	3	50.0%
他施設	3	50.0%

6 100.0%

H.検査陽性時の結果通知と確認検査検体は？

a. スクリーニング検査の陽性結果を通知し、その際に確認検査用の採血を行い、確認検査を実施する	1	16.7%
b. 最初に2本採血し、スクリーニング検査の陽性結果を一度通知した後、確認検査を実施する。	2	33.3%
c. スクリーニング検査陽性の場合は確認検査を引き続き実施し、受検者には確認検査結果を通知する。	2	33.3%
採血→スクリーニング+確認検査で1本	2	
採血→スクリーニング検査1本と確認検査1本の計2本	0	
その他(各医療機関により異なる)	1	16.7%

④ イ即日検査の場合

(n=16)

A. 予約制ですか？

はい	9	56.3%
いいえ	6	37.5%
回答なし	1	6.3%

B. 1回あたり上限はありますか？

はい	14	87.5%
いいえ	1	6.3%
回答なし	1	6.3%

上限がある場合、平均人数と分布

	即日
平均数	55人
10人未満	0人
10-19人	1人
20-29人	2人
30-39人	1人
40-49人	1人
50人以上	9人
	14件

C. プレカウンセリングを行っているか？

はい	15	93.8%
いいえ	0	0.0%
回答なし	1	6.3%

D. 迅速検査で陽性(要確認検査)となった場合の結果返しは？

1週間後	12	75.0%
2週間後	2	12.5%
回答なし	2	12.5%

E. 迅速診断キットの検査実施は？

a.自施設 検査職員	2	12.5%
a.自施設 医師	0	0.0%
a.自施設 保健師	0	0.0%
a.自施設 その他	0	0.0%
b.臨時雇用 検査職員	7	18.8%
b.臨時雇用 医師	3	6.3%
b.臨時雇用 保健師	1	6.3%
b.臨時雇用 その他	1	37.5%
c.外部委託	6	125.0%

20

F. 確認検査 実施施設は？

自施設	5	31.3%
他施設	10	62.5%
未記入	1	6.3%

G. 確認検査用 検体は？

迅速検査残血液	11	68.8%
確認検査用再採血	4	25.0%
迅速検査用と同時	1	6.3%
結果通知後	2	12.5%
未記入	1	6.3%

(n=16)

16

⑤ 確認検査の方法は？（通常、即日共通）

(n=20)

WB法のみ	1	5.0%
2次スクリーニング+WB法	8	40.0%
WB法+NAT法	3	15.0%
2次スクリーニング+WB法+NAT法	5	25.0%
その他(各医療機関により異なる)	1	5.0%
未記入	2	10.0%

20

⑥ 受検者について把握している内容は？

(n=20)

性別	20	100.0%
年齢	11	55.0%
年代	12	60.0%
年齢・年代	19	95.0%
居住地域	15	75.0%
受検動機	14	70.0%
感染リスク	16	80.0%
性的志向	16	80.0%
感染機会の時期	14	70.0%
情報源	15	75.0%
その他	4	20.0%

上記の内容について事業改善等に活用していますか。

(n=20)

活用している	16	80.0%
活用していない	4	20.0%

⑦ 結果説明等について

A. 結果説明時の担当者

	陰性時		迅速陽性時		確認陰性		確認陽性時	
記入数	17		13		13		17	
医師	12	70.6%	10	76.9%	10	76.9%	17	100.0%
保健師	3	17.6%	3	23.1%	5	38.5%	6	35.3%
看護師	3	17.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%
その他(カウンセラー等)	11	64.7%	9	69.2%	8	61.5%	12	70.6%

迅速検査陽性時、手渡し資料がありますか？

ある	11件	55.0%
ない	2件	10.0%
回答なし	7件	35.0%

(n=20)

B. 陽性者への説明事項のマニュアルがありますか？

ある	16件	80.0%
ない	1件	5.0%
回答なし	3件	15.0%

C. 陽性者への説明資料はありますか？

	全体		陽性経験施設(n=14)	
ある	17件	85.0%	13件	92.9%
ない	0件	0.0%	0件	0.0%
回答なし	3件	15.0%	1件	7.1%

D. 陽性者への手渡し資料はありますか？

	全体		陽性経験施設(n=14)	
ある	16件	80.0%	12	85.7%
ない	0件	0.0%	0件	0.0%
回答なし	4件	20.0%	2件	14.3%

E. 確認検査で陽性の場合には届出をおこなっていますか？

	全体		陽性経験施設(n=14)	
	件数	割合	件数	割合
必ずおこなう	14件	70.0%	9件	64.3%
ほぼおこなう	0件	0.0%	0件	0.0%
おこなわない	1件	5.0%	1件	7.1%
医療機関に依頼する	3件	15.0%	3件	21.4%
回答なし	2件	10.0%	1件	7.1%

F. 感染予防のための行動変容を働きかける相談をおこなっていますか？ (n=20)

行っている	18	90.0%
行っていない	0	0.0%
回答なし	2	12.5%

対象は？ (n=18)

全員に	16	88.9%
一部に	2	11.1%

場面は？

検査前に	0	0.0%
結果説明後に	11	61.1%
両方に	7	38.9%

具体的手法は？

感染ルートの確認および予防法について	6
カウンセリング	4
今までの行動を振り返り、行動変容を促す	3
パンフレット、結果説明書を活用して	1

G. 対応困難者の経験はありますか？

ある	15件	75.0%
ない	2件	10.0%
不明	3件	15.0%

対応困難者の紹介先はありますか？ (n=20)

ある	8件	40.0%
ない	10件	50.0%
不明	2件	10.0%

「ある」と答えた施設→紹介先は？(複数回答あり) (n=8)

医療機関	3件	37.5%
NGO等	6件	75.0%
その他	2件	25.0%

H 未成年の検査希望者への対応はどのようにしていますか？ (n=20)

通常通り行う	12件	60.0%
受け付けない	0件	0.0%
特別な配慮をする	6件	30.0%
→陽性時には親にも説明	3件	50.0%
→本人との相談により判断	3件	50.0%

- ⑧ ホームページ「HIV検査・相談マップ」をご覧になったことはありますか？ (n=20)

ある	20件	100.0%
ない	0件	0.0%

- ⑨ 「HIV検査・相談マップ」は検査相談事業に役立っていると思いますか？

思う	19件	95.0%
思わない	0件	0.0%
回答なし	1件	5.0%

- ⑩ 「HIV検査・相談マップ」から情報を得て受検された方はいらっしゃいますか？

いる	15件	75.0%
受検者の約 10%以下	0件	
受検者の約 10%~20%	2件	
受検者の約 20%~50%	3件	
受検者の約 50%以上	6件	
わからない	5件	25.0%

- ⑪ HIV検査結果の連絡・受け渡しについて (n=20)

昨年1月以降にHIV/性感染症検査(無料・匿名)に関して
誤った結果を通知したことはありますか？

なかった	19	95.0%
HIVについてあった	1	5.0%
STIについてあった	0	0.0%

- ⑫ HIV検査相談事業を運営する上で、問題点や課題等がありますか？

・予算の減少、公共の施設を借りて実施しているので会場の確保がむずかしい。

平成 28 年 1 月 4 日

各 保 健 所 長 様

厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業
男性同性間の HIV 感染予防対策とその介入効果の評価に
関する研究

研究代表者 市川 誠一 (人間環境大学)

研究分担者 今井 光信 (田園調布学園大学)

HIV 検査に関するアンケートのお願い (依頼)

厚生労働省の研究事業につきましては、日ごろ格別のご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

昨年度実施しました、「保健所における HIV 検査体制に関する全国調査」の際には、大変お忙しい中にも関わらず、ご協力を頂き誠にありがとうございました。アンケート調査結果につきましては、全国保健所長会のサイトに掲載させて頂きましたのでご一読頂ければ幸いです。

また、今回からは上記研究班の研究事業として、アンケート調査を継続して行うことになりました。年度末で大変お忙しいところ恐縮ではありますが、本調査へのご協力をお願い申し上げます。

別紙のアンケート用紙にご回答頂きましたら、平成 28 年 1 月 22 日 (金) までに、返信用封筒にてご返信下さいますようお願い致します。一つの保健所で複数の HIV 検査相談施設 (保健所支所、保健センター等) を管轄している場合には大変申し訳ありませんが、アンケート用紙をコピーの上、各施設単位でアンケートのご回答をしていただけますようよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 調査目的 保健所における HIV 検査 (HIV 検査と同時に性感染症検査を含む) 体制および結果通知に関する現状を調査する。
- 2 調査票回答者 保健所長 あるいは HIV 検査相談事業担当者
- 3 調査票回答期限 平成 28 年 1 月 22 日 (金)
- 4 調査票回答方法
返信用封筒による郵送
宛先 〒215-8542 川崎市麻生区東百合ヶ丘 3-4-1
田園調布学園大学 人間福祉学部 教授 今井光信

(本調査に関する問い合わせ先)

下記メールにより今井光信宛にお願い致します。

Email: kensahan@m10.alpha-net.ne.jp

保健所における HIV 検査・相談体制に関する調査

* アンケートの集計結果は毎年、研究班の報告書としてまとめ報告するとともに、学会・学会誌等に発表します。原則として発表データは集計結果のみを使用し、個別の保健所が分かる形では、特別に許可を得た場合を除き公表することはありません。

保健所名: _____ 所属: _____

連絡担当者名: _____ 職種: 医師・保健師・事務・その他()

連絡先: TEL _____ FAX _____ E-mail _____

1. 貴保健所では HIV 検査相談を行っていますか? (はい ・ いいえ)

「はい」と答えた保健所 → 平成 27 年 1~12 月の実施状況をお教え下さい。

① HIV 検査件数: 検査数 _____ 件 スクリーニング検査で陽性 _____ 件 確認検査陽性 _____ 件

② HIV 検査の結果を聞きにこなかった受検者数: _____ 件

③ ②の中で、HIV 検査が陽性で結果を聞きにこなかった数: _____ 件

④ 陽性者が医療機関を受診したかどうか分かる仕組みがありますか? (ある ・ ない)

「ある」と答えた保健所 → 具体的に教えて下さい()

⑤ 医療機関を受診したことを把握できている陽性者数: _____ 件

⑥ 確認検査陽性で、保健所が感染症発生動向調査の届出を行った HIV 感染者数 _____ 件

2. 貴保健所で行っている HIV 検査相談事業の内容について教えて下さい。

① HIV 検査相談を行っている曜日と時間をご記入下さい。

(例) (通常(即日)(定期)イベント)検査: (火曜日・(月)年) 4 回 受付時間: 13:00 ~ 15:00

(通常・即日)(定期・イベント)検査: _____ 曜日/(月・年) _____ 回 受付時間: _____ : _____ ~ _____ : _____

(通常・即日)(定期・イベント)検査: _____ 曜日/(月・年) _____ 回 受付時間: _____ : _____ ~ _____ : _____

(通常・即日)(定期・イベント)検査: _____ 曜日/(月・年) _____ 回 受付時間: _____ : _____ ~ _____ : _____

② HIV 検査事業の中で HIV 検査と一緒に HIV 以外の性感染症検査を行っていますか?

(行っていない ・ 行っている → (毎回 ・ イベント (年 回)))

「行っている」と答えた保健所 → 一緒に実施している性感染症検査項目に○をしてください。

(梅毒 ・ クラミジア抗体 ・ クラミジア抗原 ・ 淋菌 ・ B 型肝炎 ・ C 型肝炎 ・ その他 _____)

ア. 通常検査を行っている場合

A. 予約制ですか? (はい ・ いいえ)

B. 1回あたり上限数がありますか? (はい → ()人 ・ いいえ)

C. 検査前に説明や相談(プレカウンセリング)を行っていますか? (はい ・ いいえ)

D. 結果返しは? (1週間後 ・ 2週間後 ・ _____ 日後以降)

E. スクリーニング検査実施施設は?

(自保健所 ・ 他保健所 ・ 衛生研究所 ・ 外部委託 (機関名: _____))

F. スクリーニング検査の方法は?

(PA 法 ・ IC 法 (ダイナスクリーン、エスプライン) ・ EIA 法) ・ その他(_____)

G. 確認検査の実施施設は?

(自保健所 ・ 他保健所 ・ 衛生研究所 ・ 外部委託 (機関名: _____))

H. 検査陽性時の結果通知と確認検査検体について当てはまるものに○を付けてください。

a. スクリーニング検査の陽性結果を通知し、その際に確認検査用の採血を行い、確認検査を実施する。

b. 最初に 2 本採血し、スクリーニング検査の陽性結果を一度通知した後、確認検査を実施する。

c. スクリーニング検査陽性の場合には確認検査を引き続き実施し、受検者には確認検査結果を通知する。
(採血は? → スクリーニング+確認検査で 1 本 ・ スクリーニング検査 1 本と確認検査 1 本の計 2 本)

d. その他(_____)

イ. 即日検査を行っている場合

A. 予約制ですか? (はい ・ いいえ)

B. 1回あたり上限数がありますか? (はい ()人 ・ いいえ)

C. 検査前に説明や相談(プレカウンセリング)を行っていますか? (はい ・ いいえ)

→ 裏面へつづく

- D. 迅速検査で陽性となった場合の確認検査の結果返しは？（1週間後・2週間後・____日後以降）
- E. 迅速診断キットの検査実施は？
- a. 自保健所職員（検査担当職員・医師・保健師・その他_____）
- b. 臨時雇用（検査担当職員・医師・保健師・その他_____）
- c. 外部委託（機関名_____）
- F. 確認検査の実施施設は？
（自保健所・他保健所・衛生研究所・外部委託（機関名：_____））
- G. 確認検査用の検体は？
（迅速検査の残血液・確認検査用に採血 →（迅速検査用と同時・結果通知後））
- ③ 確認検査の方法を教えてください（通常検査を行っている場合、即日検査を行っている場合共通）。
（WB法のみ・2次スクリーニング検査+WB法・WB法+核酸増幅検査(NAT)法
2次スクリーニング検査+WB法+NAT法・その他(_____)）
- ④ 受検者について把握している内容に○を付けて下さい（複数回答可）。
（性別・年齢・年代・居住地域・受検の動機・感染リスク・性的指向
・感染機会の時期・今回の検査の情報源・その他(_____)）
→ 集計結果を事業の改善見直しや予算要求等に活用していますか？（している・していない）
- ⑤ 結果説明・相談等について教えてください。H27年4月に体制等が変わった場合は変更後をご記入下さい。
- A. 結果説明時の1事業実施回当たりの担当者は？
* 該当箇所の□にレ点を付け、合計人数を記入、担当職種に○を付け、職種別の人数をご記入下さい。
□「陰性結果通知」→（人：医師(人)・保健師(人)・看護師(人)・その他(_____(人)）
□「迅速検査陽性通知」→（人：医師(人)・保健師(人)・看護師(人)・その他(_____(人)）
□「確認検査陰性通知」→（人：医師(人)・保健師(人)・看護師(人)・その他(_____(人)）
□「確認検査陽性通知」→（人：医師(人)・保健師(人)・看護師(人)・その他(_____(人)）
□「迅速検査陽性」時の説明体制（例：、医師が結果を説明し、保健師が相談先などを説明）
具体的には？（_____）、手渡し資料は？（ある・ない）
□「確認検査陽性」時の説明体制（例：医師が結果と医学的説明、保健師が他の説明、臨床心理士が相談）
具体的には？（_____）
- B. 陽性者への説明事項に関するマニュアルがありますか？（ある・ない）
- C. 陽性者への説明資料はありますか？（ある（具体的に：_____）・ない）
- D. 陽性者に手渡す資料はありますか？（ある（具体的に：_____）・ない）
- E. 確認検査で陽性の場合には感染症発生動向調査の届出を行いますか？
（必ず行う・ほぼ行う・行わない・紹介先医療機関に依頼する）
→「行わない」or「紹介先医療機関に依頼する」の方（理由：_____）
- F. 感染予防のための行動変容を働きかける相談をしていますか？（している・していない）
「している保健所」→ 対象は？（全員・一部）、場面は？（検査前・結果説明後・両方）
具体的手法は？（具体的に：_____）
- G. 対応困難者（不安神経症、リスク行動を繰り返す人等）の経験はありますか？（ある・ない）
対応困難者の紹介先はありますか？（ある・ない）
「ある」と答えた保健所 →（紹介先全てに○：医療機関（診療科_____）・NGO・その他_____）
- H. 未成年の検査希望者への対応はどのようにしていますか？
（通常通り行う・受け付けない・特別な配慮をする→（具体的に：_____））
- ⑥ ホームページ「HIV検査・相談マップ」(hivkensa.com)をご覧になったことはありますか？（はい・いいえ）
- ⑦ 「HIV検査・相談マップ」はHIV検査相談事業に役立っていると思いますか？（はい・いいえ・不明）
- ⑧ 貴保健所のHIV受検者の中で、「HIV検査・相談マップ」から情報を得て受検された方はいらっしゃいますか？分かりましたらおおよその割合も教えてください。（いる（約_____％）・分からない）
- ⑨ H27年1～12月にHIV/性感染症検査（無料・匿名）に関して誤った結果を通知したことはありましたか？
（あった →（HIVについて・性感染症について）・なかった）
- ⑩ HIV検査相談事業を運営する上で、問題点や課題等がありましたら、余白または別紙にご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。

平成 28 年 1 月 6 日

関係者の皆様

厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業
男性同性間の HIV 感染予防対策とその介入効果の評価に
関する研究

研究代表者 市川 誠一 (人間環境大学)

研究分担者 今井 光信 (田園調布学園大学)

HIV 検査に関するアンケートのお願い (依頼)

厚生労働省の研究事業につきましては、日ごろ格別のご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

上記研究班の研究事業として、現在、保健所に対して「保健所における HIV 検査体制に関する全国調査」を実施しております。

つきましては、保健所以外の自治体特設の HIV 検査相談施設に関しましても、保健所アンケートに準じた調査を本年も実施させていただきたく、大変お忙しいところ恐縮ですが、ご協力の程よろしくお願い致します。

別紙のアンケート用紙にご回答頂けましたら、平成 28 年 1 月 22 日 (金)までに、返信用封筒にてご返信下さいますようお願い致します。

記

- 1 調査目的 自治体特設 HIV 検査相談施設における HIV 検査 (HIV 検査と同時に性感染症検査を含む) の検査体制および結果通知に関する体制の現状を調査する。
- 2 調査票回答者 自治体特設 HIV 検査相談施設の責任者 あるいは委託元 HIV 検査相談事業の責任者または担当者
- 3 調査票回答期限 平成 28 年 1 月 22 日 (金)
- 4 調査票回答方法

返信用封筒による郵送

宛先 〒215-8542 川崎市麻生区東百合ヶ丘 3-4-1

田園調布学園大学 人間福祉学部 教授 今井光信

(締め切り期日が迫っている場合、下記のメールアドレス経由でご回答頂いても結構ですが、その場合も返信用封筒による郵送での回答も必ずお願い致します。)

(宛先) Email: kensahan@m10.alpha-net.ne.jp

(本調査に関する問い合わせ先)

下記メールにより今井光信宛にお願い致します。

Email: kensahan@m10.alpha-net.ne.jp

自治体特設 HIV 検査施設における HIV 検査体制に関する調査

* アンケートの集計結果は毎年、研究班の報告書としてまとめ報告するとともに、学会・学会誌等に発表します。原則として発表データは集計結果のみを使用し、個別の保健所が分かる形では、特別に許可を得た場合を除き公表することはありません。

検査施設名: _____

連絡担当者名: _____ 職種: 医師・保健師・事務・その他(_____)

連絡先: TEL _____ FAX _____ E-mail _____

1. 貴施設ではいつから HIV 検査を行っていますか? (_____ 年から)

平成 27 年 1~12 月の実施状況をお教え下さい。

① HIV 検査件数: 検査数 _____ 件 スクリーニング検査で陽性 _____ 件 確認検査陽性 _____ 件

② HIV 検査の結果を聞きにこなかった受検者数: _____ 件

③ ②の中で、HIV 検査が陽性で結果を聞きにこなかった数: _____ 件

④ 陽性者が医療機関を受診したかどうか分かる仕組みがありますか? (ある ・ ない)
「ある」と答えた施設 → 具体的に教えて下さい(_____)

⑤ 医療機関を受診したことを把握できている陽性者数: _____ 件

⑥ 確認検査陽性で、感染症発生動向調査の届出を行った HIV 感染者数 _____ 件

2. 貴施設で行っている HIV 検査事業の内容について教えて下さい。

① HIV 検査相談を行っている曜日と時間をご記入下さい。

(例) (通常・即日) (定期・イベント) 検査: (火 曜日・月・年) 4 回 受付時間: 13 : 00 ~ 15 : 00

(通常・即日) (定期・イベント) 検査: _____ 曜日 / (月・年) _____ 回 受付時間: _____ : _____ ~ _____ : _____

(通常・即日) (定期・イベント) 検査: _____ 曜日 / (月・年) _____ 回 受付時間: _____ : _____ ~ _____ : _____

(通常・即日) (定期・イベント) 検査: _____ 曜日 / (月・年) _____ 回 受付時間: _____ : _____ ~ _____ : _____

② HIV 検査事業の中で HIV 検査と一緒に HIV 以外の性感染症検査を行っていますか?

(行っていない ・ 行っている → (毎回 ・ イベント (年 回))

「行っている」と答えた保健所 → 一緒に実施している性感染症検査項目に○をしてください。

(梅毒 ・ クラミジア抗体 ・ クラミジア抗原 ・ 淋菌 ・ B 型肝炎 ・ C 型肝炎 ・ その他 _____)

ア. 通常検査を行っている場合

A. 予約制ですか? (はい ・ いいえ)

B. 1 回あたり上限数がありますか? (はい → (_____) 人 ・ いいえ)

C. 検査前に説明や相談(プレカウンセリング)を行っていますか? (はい ・ いいえ)

D. 結果返しは? (1 週間後 ・ 2 週間後 ・ _____ 日後以降)

E. スクリーニング検査実施施設は?

(自施設 ・ 他施設 (機関名: _____))

F. スクリーニング検査の方法は?

(PA 法 ・ IC 法(ダイナスクリーン、エスプライン) ・ EIA 法) ・ その他(_____))

G. 確認検査の実施施設は?

(自施設 ・ 他施設 (機関名: _____))

H. 検査陽性時の結果通知と確認検査検体について当てはまるものに○を付けてください。

a. スクリーニング検査の陽性結果を通知し、その際に確認検査用の採血を行い、確認検査を実施する。

b. 最初に 2 本採血し、スクリーニング検査の陽性結果を一度通知した後、確認検査を実施する。

c. スクリーニング検査陽性の場合確認検査を引き続き実施し、受検者には確認検査結果を通知する。

(採血は? → スクリーニング+確認検査で 1 本 ・ スクリーニング検査 1 本と確認検査 1 本の計 2 本)

d. その他(_____)

イ. 即日検査を行っている場合

A. 予約制ですか? (はい ・ いいえ)

B. 1 回あたり上限数がありますか? (はい (_____) 人 ・ いいえ)

C. 検査前に説明や相談(プレカウンセリング)を行っていますか? (はい ・ いいえ)

→ 裏面へつづく

- D. 迅速検査で陽性となった場合の確認検査の結果返しは？（1週間後・2週間後・___日後以降）
- E. 迅速診断キットの検査実施は？
- a. 自施設職員（検査担当職員・医師・保健師・その他_____）
- b. 臨時雇用（検査担当職員・医師・保健師・その他_____）
- c. 外部委託（機関名_____）
- F. 確認検査の実施施設は？
（自施設・他施設（機関名：_____））
- G. 確認検査用の検体は？
（迅速検査の残血液・確認検査用に再採血→（迅速検査用と同時・結果通知後））
- ③ 確認検査の方法を教えてください（通常検査を行っている場合、即日検査を行っている場合共通）。
（WB法のみ・2次スクリーニング検査+WB法・WB法+核酸増幅検査(NAT)法
2次スクリーニング検査+WB法+NAT法・その他(_____)）
- ④ 受検者について把握している内容に○を付けて下さい（複数回答可）。
（性別・年齢・年代・居住地域・受検の動機・感染リスク・性的指向
・感染機会の時期・今回の検査の情報源・その他(_____)）
→ 集計結果を事業の改善見直しや予算要求等に活用していますか？（している・していない）
- ⑤ 結果説明・相談等について教えてください。H27年4月に体制等が変わった場合は変更後をご記入下さい。
- A. 結果説明時の1事業実施回当たりの担当者は？
* 該当箇所の□にレ点を付け、合計人数を記入、担当職種に○を付け、職種別の人数をご記入下さい。
- 「陰性結果通知」→（人：医師(人)・保健師(人)・看護師(人)・その他(人)）
- 「迅速検査陽性通知」→（人：医師(人)・保健師(人)・看護師(人)・その他(人)）
- 「確認検査陰性通知」→（人：医師(人)・保健師(人)・看護師(人)・その他(人)）
- 「確認検査陽性通知」→（人：医師(人)・保健師(人)・看護師(人)・その他(人)）
- 「迅速検査陽性」時の説明体制（例：、医師が結果を説明し、保健師が相談先などを説明）
具体的には？（_____）、手渡し資料は？（ある・ない）
- 「確認検査陽性」時の説明体制（例：医師が結果と医学的説明、保健師が他の説明、臨床心理士が相談）
具体的には？（_____）
- B. 陽性者への説明事項に関するマニュアルがありますか？（ある・ない）
- C. 陽性者への説明資料はありますか？（ある（具体的に：_____）・ない）
- D. 陽性者に手渡し資料はありますか？（ある（具体的に：_____）・ない）
- E. 確認検査で陽性の場合には感染症発生動向調査の届出を行いますか？
（必ず行う・ほぼ行う・行わない・紹介先医療機関に依頼する）
→「行わない」or「紹介先医療機関に依頼する」の方（理由：_____）
- F. 感染予防のための行動変容を働きかける相談をしていますか？（している・していない）
「している施設」→ 対象は？（全員・一部）、場面は？（検査前・結果説明後・両方）
具体的手法は？（具体的に：_____）
- G. 対応困難者（不安神経症、リスク行動を繰り返す人等）の経験はありますか？（ある・ない）
対応困難者の紹介先はありますか？（ある・ない）
「ある」と答えた保健所 →（紹介先全てに○：医療機関（診療科_____）・NGO・その他_____）
- H. 未成年の検査希望者への対応はどのようにしていますか？
（通常通り行う・受け付けない・特別な配慮をする→（具体的に：_____））
- ⑥ ホームページ「HIV検査・相談マップ」(hivkensa.com)をご覧になったことはありますか？（はい・いいえ）
- ⑦ 「HIV検査・相談マップ」はHIV検査相談事業に役立っていると思いますか？（はい・いいえ・不明）
- ⑧ 貴施設のHIV受検者の中で、「HIV検査・相談マップ」から情報を得て受検された方はいらっしゃいますか？
分かりましたらおおよその割合も教えてください。（いる（約_____％）・分からない）
- ⑨ H27年1～12月にHIV/性感染症検査（無料・匿名）に関して誤った結果を通知したことはありましたか？
（あった →（HIVについて・性感染症について））・なかった）
- ⑩ HIV検査相談事業を運営する上で、問題点や課題等がありましたら、余白または別紙にご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。